

Cisco IOS-XE SD-WANが稼働するルータのソフトウェアを従来のCisco IOS-XEソフトウェアにダウングレードする方法

内容

[概要](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco IOS[®]-XE SD-WANが稼働するルータで、元の（通常/クラシック）Cisco IOS-XEソフトウェアにソフトウェアダウングレードする方法について説明します。

問題

ユーザがboot system flash bootflash:イメージを設定します。

```
router#config-transaction
```

```
admin connected from 127.0.0.1 using console on router
router(config)# boot ? ^ % Invalid input detected at '^' marker. router(config)# boot system
flash bootflash:c1100-universalk9_ias.16.06.05.SPA.bin
-----^
syntax error: unknown command
```

解決方法

この手順は、Cisco IOS-XE SD-WANソフトウェアへのソフトウェアアップグレードに似ています。

1. 必要なソフトウェアをブートフラッシュにコピーするか、USBフラッシュドライブにアップロードします。
2. ルータが管理コンソールに接続されていることを確認します。
3. PnPが実行されている場合は、CLIへのアクセスを許可するためにPnPを停止します。

```
router# pnpa service discovery stop
```

4. config-registerを0x0に変更します。

```
router# config-transaction
router(config)# config-register 0x0
router(config)# commit
router(config)# end
```

5. ルータのリブート時にconfig-registerが0x0に設定されていることを確認します。

```
router# show bootvar
BOOT variable = bootflash:packages.conf,1;bootflash:prev_packages.conf,1;
CONFIG_FILE variable does not exist
BOOTLDR variable does not exist
Configuration register is 0x0
```

Standby not ready to show bootvar

6. ルータをリブートします。

```
router# reload
Proceed with reload? [confirm] Yes
ルータがリブートし、ROMMONモードになります。
```

7. ロードするソフトウェアイメージ名を取得するには、ルータのブートフラッシュをチェックします。

```
rommon 1> dir bootflash
rommon 2> boot bootflash:c1100-universalk9_ias.16.06.05.SPA.bin
ルータが以前のソフトウェアイメージでリブートします。
```

8. リロード後、config-registerを元の値 (0x2102など) に設定して保存します。

```
router# config terminal
router(config)# config-register 0x2102
router(config)# end
router# wr
```